



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 小松精練株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3580 URL <http://www.komatsuseiren.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)池田 哲夫
 問合せ先責任者 (役職名)管理部門長 (氏名)早瀬 智 TEL 0761(55)8000
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	27,677	2.8	474	△59.9	1,009	△35.6	861	△22.0
25年3月期第3四半期	26,924	△5.6	1,185	△34.1	1,566	△21.4	1,103	△2.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,230百万円(44.4%) 25年3月期第3四半期 852百万円(△11.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	20.09	—
25年3月期第3四半期	25.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	43,697	32,199	71.6	729.64
25年3月期	42,952	31,574	71.5	715.50

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 31,291百万円 25年3月期 30,691百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
26年3月期	—	6.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	3.0	1,000	△22.2	1,500	△17.1	1,200	△0.0	27.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	43,140,999株	25年3月期	43,140,999株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	255,023株	25年3月期	245,805株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	42,890,703株	25年3月期3Q	42,767,424株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は、この四半期決算短信の開示時点において、終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、決算発表後すみやかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和による円安効果や株高の進行を背景に、緩やかながら一部に回復の兆しがあるものの全般的な回復には至りませんでした。一方海外は欧州の景気停滞や中国をはじめとする新興国経済の減速など、依然として景気回復には時間を要す状況です。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間の売上高は、27,677百万円（前年同期比2.8%増）となり、営業利益は474百万円（前年同期比59.9%減）、経常利益は1,009百万円（前年同期比35.6%減）、四半期純利益は861百万円（前年同期比22.0%減）の増収減益となりました。

事業のセグメント別状況は以下のとおりです。

[繊維事業]

衣料ファブリック部門は、当社の得意とする高感性・高機能素材の開発と市場導入の積極的な推進により、特に欧州市場を中心にファッション衣料が堅調に推移し増加しました。また、スポーツ衣料はアウター素材を含めて海外市場で持ち直しの兆しを見せておりますが、在庫過多による民族衣装市場の低迷及び中国事業の低迷により、当部門全体ではわずかな伸張となりました。

資材ファブリック部門は、医療・福祉のメディカル分野及び生活関連資材分野が堅調に推移し増加したものの、リビングはほぼ横ばいに留まり車輻分野は減少となりました。また、超微多孔スポンジ状セラミック基盤「グリーンビズ」は、環境市場に対し建設業界と連携した積極的な活用提案を行い、着実に市場認知度を高めています。

製品部門は、株式会社パッツの買収により拡大しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は26,856百万円（前年同期比2.8%増）となりました。

[物流物販事業]

物流分野が堅調に推移し、当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は821百万円（前年同期比2.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、「現金及び預金」並びに「商品及び製品」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ745百万円増加し、43,697百万円となりました。

負債については、「未払法人税等」が減少したものの「支払手形及び買掛金」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ119百万円増加し、11,497百万円となりました。

純資産については、「利益剰余金」並びに「為替換算調整勘定」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ625百万円増加し、32,199百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年10月31日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,361	7,790
受取手形及び売掛金	7,728	7,765
有価証券	3,940	4,140
商品及び製品	2,063	2,332
仕掛品	889	861
原材料及び貯蔵品	1,968	1,926
繰延税金資産	257	183
その他	380	461
貸倒引当金	△51	△45
流動資産合計	24,537	25,414
固定資産		
有形固定資産	7,896	7,902
無形固定資産	239	260
投資その他の資産		
長期預金	1,000	1,000
投資有価証券	7,370	7,511
繰延税金資産	810	725
その他	1,116	897
貸倒引当金	△17	△14
投資その他の資産合計	10,279	10,119
固定資産合計	18,414	18,282
資産合計	42,952	43,697

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,176	5,772
短期借入金	251	250
未払法人税等	357	28
賞与引当金	343	173
その他の引当金	18	77
その他	1,093	1,092
流動負債合計	7,241	7,395
固定負債		
退職給付引当金	3,419	3,374
役員退職慰労引当金	516	503
環境対策引当金	11	11
その他	189	213
固定負債合計	4,136	4,102
負債合計	11,378	11,497
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,680	4,680
資本剰余金	4,720	4,720
利益剰余金	20,949	21,155
自己株式	△108	△112
株主資本合計	30,242	30,443
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	548	716
為替換算調整勘定	△98	130
その他の包括利益累計額合計	449	847
少数株主持分	882	908
純資産合計	31,574	32,199
負債純資産合計	42,952	43,697

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	26,924	27,677
売上原価	21,586	22,189
売上総利益	5,337	5,488
販売費及び一般管理費	4,152	5,013
営業利益	1,185	474
営業外収益		
受取配当金	105	103
持分法による投資利益	121	163
為替差益	6	112
その他	180	164
営業外収益合計	413	544
営業外費用		
支払利息	2	1
その他	30	8
営業外費用合計	33	9
経常利益	1,566	1,009
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	67	56
負ののれん発生益	117	—
その他	—	1
特別利益合計	185	59
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	9	8
投資有価証券売却損	86	—
臨時損失	13	2
その他	0	—
特別損失合計	108	11
税金等調整前四半期純利益	1,643	1,057
法人税、住民税及び事業税	432	233
法人税等調整額	151	71
法人税等合計	584	304
少数株主損益調整前四半期純利益	1,059	752
少数株主損失(△)	△44	△108
四半期純利益	1,103	861

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,059	752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△213	159
為替換算調整勘定	5	364
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△45
その他の包括利益合計	△206	477
四半期包括利益	852	1,230
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	894	1,204
少数株主に係る四半期包括利益	△42	26

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	繊維事業	物流物販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,123	800	26,924	—	26,924
セグメント間の内部売上高 又は振替高	47	1,330	1,377	△1,377	—
計	26,170	2,130	28,301	△1,377	26,924
セグメント利益	1,063	114	1,177	8	1,185

(注) 1 セグメント利益の調整額は、全てセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	繊維事業	物流物販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,856	821	27,677	—	27,677
セグメント間の内部売上高 又は振替高	53	1,293	1,346	△1,346	—
計	26,909	2,115	29,024	△1,346	27,677
セグメント利益	342	130	472	2	474

(注) 1 セグメント利益の調整額は、全てセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。